※令和４年度以降入学生用

学校番号	404

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	(学)古典演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	「アシスト古典文法」用言編・助動詞編(啓隆社)　新明説総合古典文法(尚文出版)						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・用言の活用や助動詞の種類、敬語表現など、古文読解のために必要となる基本的な古典文法について学び、それらを用いて「自力で考え、問題を解く力」を養いましょう。
・小テストのための事前学習や授業内容の予習復習には、自ら進んで取り組んでください。受け身ではなく、意欲的・積極的に授業に取り組む姿勢が大切です。
・定期考査には、学習計画を立てて臨んでください。課題や提出物などの期限は必ず守りましょう。

２　学習の到達目標

・古文を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深める。
・習得した文法事項や文語のきまりを用いて応用的な問題を解き、論理的に考える力を伸ばす。
・古文を読む力を進んで高めるとともに，我が国の伝統と文化についての理解や関心を深めようとする。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・古文を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。	・習得した文法事項や文語のきまりを用いて応用的な問題を解き、論理的に考える力を伸ばしている。	・古文を読む力を進んで高めるとともに，我が国の伝統と文化についての理解や関心を深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	活用の基本 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	四段活用 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	上二段・下二段活用 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	「ず」をつけて見分ける動詞 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 発表 小テスト
	上一段・下一段活用 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	変格活用 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	応用編・動詞のまとめ ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 発表 小テスト
	形容詞・形容動詞 ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	用言のまとめ ［教材］ 「アシスト古典文法　用言編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 発表 小テスト
二学期	助動詞の基本 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	自発・可能・受身・尊敬 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	使役・尊敬 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	過去・完了 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト

※令和４年度以降入学生用

	推量・反実仮想 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	推定・伝聞・断定 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	打消・願望・比況・音便 ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト
	助動詞の識別・まとめ ［教材］ 「アシスト古典文法　助動詞編」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 発表 小テスト
三学期	敬語 ［教材］ 「新明説総合古典文法」	a：古典を読むために必要な文法事項、文語のきまりについて理解を深めている。 b[読]：文語と口語の違いを意識し、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c：粘り強く文法事項の理解に努め、本文の内容を読み解き、学習課題に取り組もうとしている。	定期考査	定期考査	ワーク提出 課題提出 小テスト

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　　）時間

・読むこと　…　（　５６　）時間